

# アジ研

発展途上国の明日を展望する分析情報誌

# ワールド・トレンド

特集 太平洋島嶼国の持続的開発と  
国際関係

# 2

分析レポート ● 中国ナショナリズムと対日認識の連動性  
● キューバ経済改革モデルの歴史的 성격

2016  
No.244

フォトエッセイ ● ロンドンのリトルテヘラン



1	巻頭エッセイ／変容する島嶼諸国と国際関係	小林 泉
<b>特集 太平洋島嶼国の持続的開発と国際関係</b>		
2	特集にあたって—太平洋島嶼国の持続可能な開発と国際関係の変容—	黒崎岳大・今泉慎也
4	太平洋諸島フォーラムと「地域主義」構想	黒崎岳大
8	太平洋諸島フォーラム（PIF）の経済統合—労働移動自由化をめぐる—	小柏葉子
12	クーデター後のフィジーの民主化過程	東 裕
16	パプアニューギニアの資源開発と慣習地	今泉慎也
20	岐路に立つオーストラリアの対島嶼国外交	畝川憲之
24	太平洋島嶼地域における産業開発—経済自立への挑戦—	小川和美
28	太平洋島嶼国と自然災害—脆弱性とレジリエンス—	三村 悟
32	大洋州島嶼国廃棄物管理分野での日本の協力 J-PRISM	桜井国俊
36	太平洋島嶼地域における循環型システムの構築—パラオを事例に—	須永裕之
40	太平洋島嶼民にとっての持続可能性—サブシステム指向の開発—	関根久雄
44	竜にえさをやる—オセアニアにおける中国と天然資源開発—	タルチシウス・カブタウラカ
49	<b>フォトエッセイ</b> ロンドンのリトルテヘラン	鈴木 均
<b>分析レポート</b>		
53	中国ナショナリズムと対日認識の連動性	江藤名保子
61	キューバ経済改革モデルの歴史的 성격	新藤通弘
69	<b>連載／途上国研究の最前線 第1回</b> 組織の生産性は経営慣行のあり方によって左右される	町北朋洋
71	<b>ライブラリ・コーナー</b> インドネシア・イスラームを理解する	土佐美菜実
72	<b>連載／アジ研図書館を使い倒す 第37回</b> 移り変わりの激しい韓国の足跡をのぞいてみませんか？	奥田 聡
73	<b>IDE Updates 研究所の取り組みをご紹介します</b>	
74	アジ研だより	

表紙写真：パヌアツ・タンナ島の伝統的家屋。木の枝やヤシの葉など手元にある資材を使い、住民が協働して建てる。住み心地は良くはないが強風に耐える構造で、災害時には避難シェルターとして使われている(本文30ページ参照、撮影：三村 悟)

本誌に掲載されている記事などの内容や意見は、外部原稿を含め、執筆者個人に属し、日本貿易振興機構あるいはアジア経済研究所の公式見解を示すものではありません。

## ▶アジア研 TPP 分析レポートを公開します

アジア研ホームページでは TPP に関連するレポートを順次公開していく予定です。第1回としてつぎのレポートを公開しております。

<http://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/Download/Tpp/001.html>  
No.1 「環太平洋パートナーシップ協定の影響」 早川 和伸・  
権野 幸平 / 2015年11月発行

## ▶動画チャンネルのご案内

アラブ首長国連邦の対イラン経済関係と今後の展望

[http://www.ide.go.jp/Japanese/Dogachannel/20151022\\_saito.html](http://www.ide.go.jp/Japanese/Dogachannel/20151022_saito.html)  
講師：齋藤 純（ジェットロ・アジア経済研究所地域研究センター中東研究グループ研究員、前在アブダビ海外派遣員（UAE 大学客員研究員））

収録日：2015年10月22日（木曜）（講演時間67分）



講演する齋藤研究員

## ▶ブラジル経済動向レポートのご紹介

アジア経済研究所ウェブサイトのブラジルのページでは2011年からブラジル経済を分析する「ブラジル経済動向レポート」（ラテンアメリカ研究グループ近田亮平研究員執筆）を掲載しております。今年にはオリンピックが開催される年でもありブラジルに関心が集まっております。ブラジル経済の現状にご関心のある方は是非ごらんください。過去1年のトピックは以下のとおりです。

<http://www.ide.go.jp/Japanese/Research/Region/Latin/Brazil/index.html>

### 2016年3月号特集の予告

「1. 独裁体制における議会と正当性」中国、ラオス、ベトナム、カンボジア4カ国の独裁体制を事例に、議会が正当性の維持・獲得においてどのような役割を果たしているのか、比較分析を行う。議会が体制の維持に資することを明らかにしつつ、議会機能やそれがもつ意味はその国の制度や政治的背景によって多様であることを示す。

「2. メコン地域の移民労働者」メコン地域の移民労働者の現状を確認し、移民労働者を送り出す仕組み（制度と派遣業者の実態）、外国人労働者を雇用する企業の戦略、送金システムについて、タイの移民労働者の大半を占めるミャンマー人およびカンボジア人労働者を対象に検討する。

（2月15日刊行予定。タイトルは変更することがあります。）

## アジア研ワールド・トレンド

第22巻第2号 通巻244号

2016年1月15日発行

編集・発行

日本貿易振興機構アジア経済研究所 研究支援部  
〒261-8545 千葉市美浜区若葉3丁目2番2  
電話 043(299)9735 FAX 043(299)9736

ウェブサイト [www.ide.go.jp](http://www.ide.go.jp)

印刷・製本 奥村印刷株式会社

©日本貿易振興機構アジア経済研究所2016年

- 11月 国家の信用と品格
- 10月 厳しい政治経済状況
- 9月 通貨リアル史上初の水準
- 8月 過去25年で最大の景気後退
- 7月 政治的混乱と経済運営への評価
- 6月 スタグフレーションな状況
- 5月 やはりマイナスの第1四半期 GDP
- 4月 落ち着き出した金融市場
- 3月 何とか“プラス”の2014年 GDP
- 2月 10年以上ぶりとなる水準
- 1月 スタートした第2期 Dilma 政権の経済状況

## ▶図書館共同利用制度について

アジア経済研究所図書館の所蔵資料を開発途上国研究の公共財としてより広く活用していただくために、「図書館共同利用制度」を設けています。この制度はアジア経済研究所図書館と締結された図書館間相互利用協定によって実施されるもので、その機関に所属される方は館外個人貸出などのサービスが受けられます。相互利用協定締結にご関心のある大学、または図書館の方は、下記へお問合せください。<ご相談・お問合わせ先>

TEL: 043-299-9716（研究情報レファレンス課）

## ▶図書館内見学ツアーのご案内

図書館スタッフが様々な蔵書の特徴をご説明しながら、全館をご案内します。基本コースは約20分ですが電子資料の利用案内、オンラインデータベース、電子ジャーナルの利用方法の詳しい説明などを追加したオプション・プログラムもございます。「見学申込フォーム」に必要事項を記入の上お申し込みください。詳しくは下記にアクセスしてください。

<http://www.ide.go.jp/Japanese/Library/Info/group.html>

図書館見学担当 Tel: 043-299-9716

《訂正とお詫び》2016年1月号の特集記事の見出しに誤りがありました。訂正してお詫びいたします。（誤）「内線後のスリランカ経済」（正）「内戦後のスリランカ経済」

## 《個人会員》ご入会のご案内

『アジア研ワールド・トレンド』の配付をはじめとする様々なサービスをご提供する個人会員制度がございます。年会費は10,000円です。

サービス内容は以下のとおりです。

- 「アジア研ワールド・トレンド」（月刊）送付
- アジア経済研究所図書館蔵書貸出（登録が必要となります）
- アジア経済研究所出版物（単行書）1点を追加配付いたします。
- 各種料金割引（講演会受講料、図書館複写料金など）
- 講演会等の開催の事前案内

詳細は <http://www.ide.go.jp/Japanese/Members> をご覧下さい  
お問い合わせ先 成果普及課 賛助会担当まで  
Tel: 043-299-9536 e-mail: [members@ide.go.jp](mailto:members@ide.go.jp)

《アジア研ワールド・トレンド編集委員会》

佐藤百合（委員長）、片岡真輝、山口真美、荒神衣美、渡邊祥子、近田亮平、塚田和也、磯野生茂、安倍 誠、小林磨理恵、野村茂樹、新田淳一、真田孝之

## 『ポスト軍政のミャンマー—改革の実像—』

工藤年博編 / 本体価格 2,900 円 + 税 / A5 判 / 225pp. / 2015 年 11 月 13 日発行 / ISBN9784258290390

23 年間の軍事政権から、民政移管で誕生したテインセイン政権。民主化と経済開放を一気に進め「アジア最後のフロンティア」に踊り出たミャンマーでは、なにが変わり、なにが変わらないのか。(アジア研選書 39)

- 序章 ポスト軍政のミャンマー—改革はどこまで進んだか— / 工藤年博
- 第1章 民政移管後のミャンマーにおける新しい政治—大統領・議会・国軍— / 中西嘉宏
- 第2章 ミャンマーにおける「法の支配」—人権保護と憲法裁判所に焦点を当てて— / 山田美和
- 第3章 IMF 監視プログラムからみた財政・金融改革の評価 / 久保公二
- 第4章 ミャンマー新政権下の農業改革—その展開と展望— / 岡本郁子
- 第5章 ポスト軍政期の開発援助—地域開発とローカル NGO にみる変化から— / 松田正彦
- 第6章 少数民族と国内和平 / 五十嵐誠
- 第7章 ミャンマー社会におけるムスリム—民主化による期待と現状— / 斎藤紋子
- 第8章 ASEAN 経済共同体のなかのミャンマー / 梅崎 創

## 『新興民主主義大国インドネシア —ユドヨノ政権の 10 年とジョコウィ大統領の誕生—』

川村晃一編 / 本体価格 4,100 円 + 税 / A5 判 / 333pp. / 2015 年 11 月 30 日発行 / ISBN9784258290406

政治的安定と経済成長を達成し、新興国として注目されるインドネシア。ユドヨノ政権 10 年の成果と限界を分析しながら、2014 年のジョコ・ウィドド大統領誕生の背景と新政権の課題を考える。(アジア研選書 40)

- 序章 2014 年選挙とインドネシアの民主主義 / 川村晃一
  - 第1部 有権者の投票行動とジョコウィ登場の政治力学
- 第1章 2014 年選挙の制度と管理 / 川村晃一
- 第2章 議会選挙—野党第1党の苦い勝利— / 川村晃一・東方孝之
- 第3章 大統領選挙—庶民派对エリートの大激戦— / 川村晃一・見市 建
- 第4章 ジョコ・ウィドド政権の誕生—選挙政治と権力再編— / 本名 純
  - 第2部 ユドヨノ政権 10 年の到達点とジョコウィ政権の課題
- 第5章 ジョコ・ウィドド政権の基本政策 / 佐藤百合
- 第6章 ユドヨノ政権の 10 年間—政治的安定・停滞と市民社会の胎動— / 岡本正明
- 第7章 ユドヨノ政権期経済の評価—所得と雇用、格差の分析— / 東方孝之
- 第8章 ユドヨノ政権 10 年の外交—国際社会における名声とその限界— / 相沢伸広
- 第9章 イスラームと政治—ユドヨノ期の「保守化」とジョコウィ政権の課題— / 見市 建
- 終章 民主化後の歴史のなかにユドヨノの 10 年とジョコウィ登場を位置づける / 川村晃一



写真上：パラオのロックアイランド(パラオ政府観光局提供)

写真下：フィジーのメケ(伝統的舞踊)グループ(太平洋諸島センター提供)